

感染対策もしっかり

公共交通スマート チャレンジ月間 しおり



©わんこきょうだい

13th



感染対策をして、鉄道・バスなどの公共交通機関と車のスマートな使い分けにチャレンジする取組です。

取組期間 令和4年9月17日(土)～10月15日(土)
参加対象 岩手県内の趣旨に賛同する事業所及び個人

自動車が普及した今、わたしたちは買い物や通勤に自動車を利用するなど、便利な自動車についつい頼ってしまっています。

確かに自動車は便利な乗り物ですが、自動車に頼りすぎる生活は、路線バスの撤退等を招き地域の利便性が損なわれたり、地球環境を悪化させるなど、困ったことも少なくありません。

更には新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通機関の利用者がかつてないほどに減少しており、地域の足を守るため、一人ひとりが公共交通を利用する必要があります。

感染対策をして、鉄道やバスなどの公共交通機関と車のスマートな使い分けや、自動車運転時のエコドライブなどにチャレンジしましょう！

■例えばこんなこと・・・

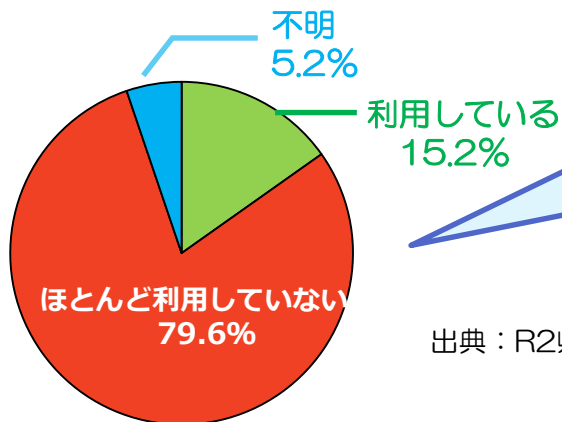
- 天気のいい日は、**バスや鉄道で通勤**してみる
- 普段の買い物は、**近所のお店に徒歩や自転車**で出かけてみる
- 自動車を運転するときは、**エコドライブ**を心がけてみる など



公共交通に危険信号！

「鉄道やバスがなくなるかも?!」

■岩手県公共交通機関の利用



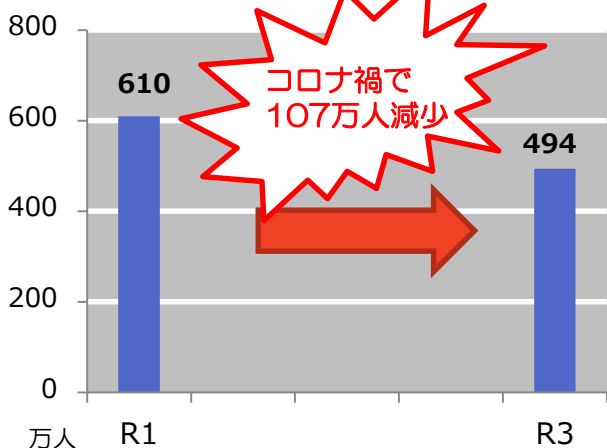
利用していない主な理由

- 自家用車の方が便利だから
- 自宅から駅、バス停が遠いから
- 公共交通機関の便数が少ないから

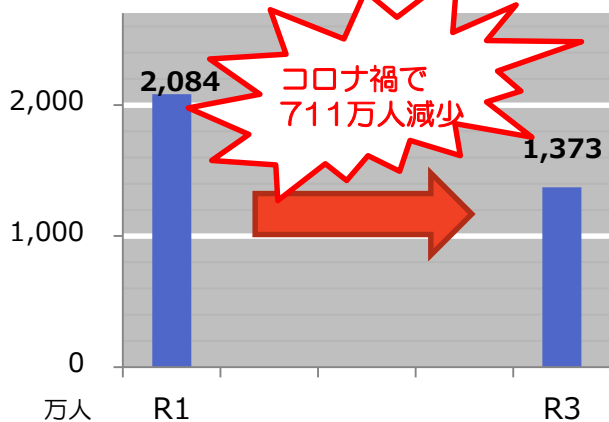
出典：R2県民生活基本調査結果報告書



■IGR・三鉄の乗車人員



■主な乗合バス事業者の輸送人員



交通政策室調べ



新型コロナウイルス感染症の影響等により、鉄道やバスの利用者は大幅に減っています。

このままでは、本当に、鉄道やバスは無くなってしまいかもかもしれません。

公共交通事業者では、コロナ禍においても安心して利用いただくための感染症対策を実施しています。

多くの方が安心して公共交通を利用できるよう、一人ひとりが感染対策をして、「公共交通機関」と車のスマートな使い分けに取り組んでみませんか。

県内には渋滞箇所がたくさん。

公共交通機関を利用して

渋滞を避けよう

岩手県内で特に渋滞が発生しやすい箇所です。（盛岡市、滝沢市、矢巾町、北上市、金ケ崎町、奥州市）
バスや電車などの公共交通の利用を考えてみませんか？



<区間・エリア>

- 主要渋滞区間
- エリア

<主要渋滞箇所>

- 主要渋滞箇所
- 主要渋滞箇所(踏切)



岩手県渋滞対策推進委員会では「岩手県の主要渋滞箇所」を特定し、対策事業や効果の検討などを行っております。詳しくは・・・
<http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/jimusho/jutaijyo/index.htm>

岩手県 渋滞協

検索 

自動車は便利！でも…

「スマートな使い分け」を 考えてみませんか

■ 1年間に削減できるCO2排出量

1日10分自動車を休ませた場合、

ほかの削減方法と比較して**9倍以上の効果**があります。

自動車の利用を少し控えると、地球温暖化の防止に大きく貢献できます。

1日10分自動車を控える 410kg

シャワーを2分減らす 44kg

冷房を1℃調節する
32kg

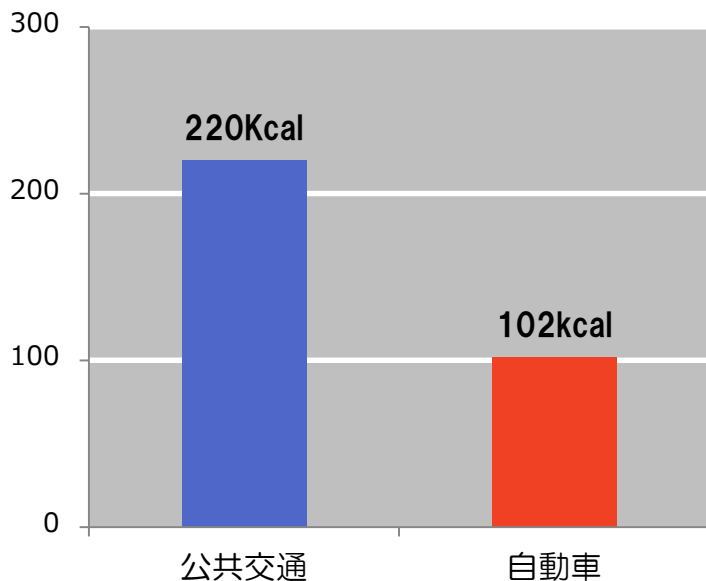
冷蔵庫を整理する
25kg

テレビを60分消す
13kg

照明をこまめに消す
60分 2kg

■ 移動に伴う消費カロリー

自動車1時間の移動を公共交通に変えるだけで、**ジョギング約16分間**に相当し、少し歩くように心がけることで、肥満や糖尿病などの生活習慣病の予防につながります。



118kcalも余分に消費！
118kcalは約16分間の
ジョギングに相当！



ドライブ中の

「スマートチャレンジ」のポイント!

1 ふんわりアクセル

発進するときは、**穏やかにアクセルを踏んで発進**しましょう。(最初の5秒で、時速20km程度が目安です。)日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度の燃費が改善します。

2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、**一定の速度で走る**ことを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。

3 エアコンの使用は適切に

車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。また、冷房が必要なときは、車内を冷やしすぎないようにしましょう。

4 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。**車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます**。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。

5 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、**渋滞などの道路交通情報やルートをあらかじめ確認**し、余裕をもって出発しましょう。1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加します。

6 タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します。

■飲酒運転による交通事故の発生件数

岩手県では、**飲酒運転による交通事故が令和2年度に27件発生**しています。

職場の飲み会の日。自動車で行ったらお酒が飲めない…

そんな日は、鉄道やバスで出勤してみてもいいかがですか。

年	交通事故	死亡者数	負傷者数
令和2年	27件	4名	30名
令和元年	22件	1名	27名



公共交通機関における

感染症対策の取組事例紹介



公共交通機関では、ご利用者の皆様に安心・安全にご利用いただくため、マスク着用、消毒、手洗いの徹底や車両の換気といった基本的な感染症対策の他にも様々な取り組みを実施しています。

下記に各公共交通機関における取組の一部をご紹介します。

■IGRによる取り組み

- 車両に抗ウイルス・抗菌加工の実施
- 一部の有人駅に除菌や消臭効果のあるオゾン発生装置を設置 等

■三陸鉄道による取り組み

- 車内の座席、壁、手すり、空調設備内部を薬剤により抗菌加工
- 主要駅に顔認証AIサーマルカメラを設置 等

■JR東日本による取り組み

- 空調等を活用した換気の促進（通勤車両は概ね2～3分で空気を入れ替え）
- 窓口等に間隔を空けてお並びいただくようご案内する床サイン設置 等

■岩手県交通による取組み

- 車両に抗菌・抗ウイルスコーティングの実施
- 一部の車両に飛沫防止用アクリル板の設置 等

■岩手県北バスによる取組み

- 車両に抗菌・抗ウイルスコーティングの実施
- 一部の車両に飛沫防止用アクリル板パーテーションの設置 等

■JRバス東北による取組み

- 車両に抗ウイルス・除菌コーティングの実施
- 乗務員の出勤時、退勤時の体温チェック 等

公共交通をご利用の際は、多くの方が安心して安全に利用できるよう、
基本的な感染症対策の徹底をお願いします。



この秋は・・・

県民皆さんで、交通手段の

「スマートな使い分け」

にチャレンジしてみましよう！



■スマートな使い分けへの一歩！！

- 最寄りのバス停、駅からの通勤ルート・通勤時間をシミュレーションしてみましょう。



まずは知ることが第一歩。
この機会にぜひ調べてみてください。

新しい交通手段が見えてくるかも。

■チャレンジ月間の期間中は・・・

- 公共交通の利用促進、CO2削減に取り組む団体として

県ホームページでPRします！

- 公共交通の**お得な情報**をお届けします！

[岩手県交通政策室公式Twitter @kotuseisaku](#)

- 9月17日(土)「**バスの日まつり** (盛岡駅西口 マリオス前1F バス待機所)」で**オープニングセレモニー**を実施します！



■チャレンジ月間の期間終了後には・・・

- 期間中の取組内容をご報告いただいた参加者の中から抽選で

公共交通機関フリーきっぷ等2～3,000円相当を贈呈！

※期間終了後、事務局から回答様式をお送りさせていただきます。



【お問い合わせ】岩手県公共交通利用推進協議会（会長：岩手県知事）・岩手県

事務局：岩手県ふるさと振興部交通政策室

電話：019-629-5204 メール：ab0013@pref.iwate.jp

県ホームページ：<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/koutsuu/koukyou/index.html> 7